市長コラム



富岡 勝則

皆さんこんにちは。

朝霞の夏の風物詩にして最大のイベントといえ ば朝霞市民まつり「彩夏祭」です。8月4日の前 夜祭まであと数日となり、市全体が活気づいてい ます。今年の彩夏祭は、昭和59年に「第1回朝霞 市民まつり」として開催してから40回目、また、 朝霞市が本州で初めて市民まつりに鳴子踊りを取 り入れてから30回目となる記念すべき大会です。 参加チーム数は、招待チームを合わせると98 チームと過去最多に並び、踊り子の数も6千人に 迫る申し込みをいただいていますので、3日間に 渡り彩夏祭を盛り上げていただくことを期待して います。昨年は、感染症対策に万全を期して、3 年ぶりに彩夏祭を開催したところですが、打ち上 げ花火を実施した場合の人出と混乱を考慮し、残 念ながら花火は断念せざるを得ませんでした。日 常生活が戻りつつある中、今年の目玉はなんと

いっても4年ぶりとなる打ち上げ花火で、例年よ りも盛大に、1万発の花火を5日に打ち上げます。 これで「彩夏祭完全復活」となりますが、さらに 今年は、特別企画として、関八州の1都6県から 鳴子チームを招待し、朝霞会場の公園通りを流し て踊る、第40回記念関八州交流グランドパレー ドを行います。ステージでの一体感ある鳴子踊り も見応えがありますが、地方軍を先頭に流して踊 る鳴子踊りは、躍動感あふれる踊りが間近でご覧 になれます。もともと鳴子踊りは、隊列を組んで 鳴子を鳴らしながら流して踊ることが基本で、朝 霞の鳴子踊りも、当初は公園通りの700メートル を流して踊っていました。それは暑い中、観客の 皆さんが移動しなくても、すべてのチームの踊り を見ていただけるというよさがあったからです。 今回の関八州交流グランドパレードでは、そのよ さも感じていただけると思いますので、けやき並 木の木かげからお楽しみください。ほかにも、歴 代の鳴子大賞受賞6チームや打ち上げ花火、彩夏 ちゃんなどをデザインしたオリジナルフレーム切 手を市内の郵便局で販売するなど、開催に向けた 機運も高まり、あとは当日を待つばかりです。皆 さんもぜひ会場に足をお運びいただき、完全復活 の彩夏祭を、大いに盛り上げていただければと 思っています。

では、また。

TNRって

問/環境推進課 ☎463-1504

市では、ボランティア活動団体などにご協力をい ただきながら、飼い主のいない猫の不妊・去勢手術 (TNR 活動) を推進しています。外で生活する飼い主 のいない猫は、感染症や交通事故など多くのリスクを 負っています。私たちの生活環境を守り、これ以上不 幸な猫を増やさないためにも、TNR活動にご理解と ご協力をお願いします。

- ① **T**rap (トラップ): 捕獲すること
- ② **N**euter (ニューター): 不妊・去勢手術のこと
- ③ **R**eturn (リターン): 元の場所に戻す



《TNR活動"とは?











環境省では、猫の室内飼養を推奨しています。猫にとって快適で安全な室内環境を整 え、災害等の備えとして身元表示(首輪、マイクロチップ)をしましょう。また、繁殖を 望まない場合は、不妊・去勢手術を行いましょう。

ひとの推移

人 口 144.952人 (+67人) 世帯数 70,063世帯 (+58世帯)

男 72,825人 (+40人)

女 72,127人 (+27人)

令和5年7月1日現在()内は前月比